

地震補償保険「Resta」の特徴

特徴	日本で唯一、火災保険や火災共済とセットでなく、単独で加入できる保険
契約	生活必需品や住まい費用など、地震による被災後の生活再建費用をカバー
保険の対象	地方自治体が発行する「防災説明書」に基づいてS1に支払ってもらえる
支払い基準	全壊の場合に支払われる保険金額は300万円から900万円までの5タイプから選択
保険金額	地域と、木造/非木造で保険料が異なるが、月額1210円から加入できる
保険料	被災直後の当座のお金としては心強い存在になるでしょう

**今** 年月、政府の地震調査委員会は「今後30年間に東海地震が起こる可能性は88%と発表した。もはや、大地震はいつ、どこで起きても不思議はない状況となっている。東日本大震災以来、誰もが地震に対して不安を抱くようになったのに合わせて、地震保険への注目度も高まっている。

「ですが、実は地震保険の世帯加入率は増えているとはいえない。まだ30%未満にとどまっています。というのは、地震保険は火災保険とセットで加入しなくては行けないから。また、火災保険と地震保険で月々の保険料が合計1万円以上上ると、非常に高くなる場合があるのもネックになっています。」

ところが、6月にSBI少額短期保険が販売を開始した「Resta (リスタ)」は、日本で唯一、火災

地震

少額で単独で加入できる  
新しい地震補償保険



保険とセットで加入する必要がないのが特徴の、地震補償保険です(「P・伊藤氏」)。東京部内のマンション「非木造」で保険金額を300万円とする、月額の保険料は1680円と、地震保険と比べて手ごろなコストで加入できる。

「地方自治体が発行する『防災説明書』に基づいてスムーズに保険金が支払われるのも特徴です。Restaの正式名称は地震被災者のための生活再建費用保険。地震で倒壊した家を建て直す金額としては十分ではありませんが、生活必須品の準備や仮住まいの費用に充てるなど、被災直後の当座のお金としては心強い存在になるでしょう。」

一風変わったツチな保険も  
続々開発されて登場中!

保険は時代を映す鏡。その時代や社会に合わせて、新しい保険が開発されている。近年、「無縁社会」という言葉が流行語になるなど、高齢化や居住民との関係の希薄化、高齢者の孤独死が社会問題として、「ロードアップ」された。「賃貸住宅内で孤独死自殺があった」と、なかなか新たな居着きが見つけにくい。遺品整理や清掃、消費などの費用で遺族とトラブルになるケースも多いようです。そこで、管理会社や大家を対象に、家賃保証をしたり、原状回復費用を補償する「賃貸住宅管理費用保険」が登場した(伊藤氏)。

高層ビルがアクセル・ブレーキを間違えて踏んでしまい、「コンクリート」に突っ込む事故を多く耳にする。店舗の窓ガラスやショーウィンドウ、ショーケース、ステンドグラスにかける保険もある。

「ガラス保険は車の飛び込みのほか、建物利用者の過失、信号機や電灯などの倒壊、台風などでガラスが割れた場合を補償します。」

個人賠償  
年1000円程度で日常生活のトラブルをカバー

個人賠償責任保険——名前からは一体、何をカバーするか不明だが、実はこの保険の補償範囲が非常に広い。

「例えば、子供がキャッチボールをして、隣の家の窓ガラスを割ってしまった。店の陳列品がある商品壊してしまった。スキー人にケガをさせた。飼いが他人に噛みついてケガをさせた。子供がケンカをして、ケガをさせた。」「自転車に乗っているとき、人にぶつかってケガをさせた。」「自転車に乗っているとき、止まっていた車」

にぶつかってポテトにキತ್ತುつけてしまった。洗濯機のホースが外れ、マンションの階下で水漏れしてしまった。立食パーティで人のドレスに染みをつけた。など、例を挙げるとキリがないほど、とにかく日常生活で起こりうる損害賠償を伴うさまざまなトラブルを幅広く補償してくれるのが、個人賠償責任保険(伊藤氏)。

個人賠償責任保険はそれ単体で加入するとはできない。「火災保険や自動車保険の特約、クレジットカードの付帯サービス」としてついており、実はすでに多くの人が加入しているはずのものなのです(伊藤氏)。

保険料も非常に格安。火災保険の特約として、保険金額1億円加入しても、年間保険料は1000円程度しかからない。

「ところが、この個人賠償責任保険に加入していることを知らず、先に挙げた身近なトラブルに遭っても、保険会社に申請していませんが、非常に多いのです。まずは、加入しているかどうかを確認し、どんなケースで支払ってもらえるか、保険契約のしおりなどを見てみましょう。」

自動車保険の特約で加入している場合、車に乗らなくなると自動車保険も外れてしまうので、この

ちなみにガラス1枚ごとに契約でき、保険金5万円。保険料は年2100円程度だ。

福島第一原発事故を受け、放射性物質の除染作業の本格化に合わせて開発されたのが、除染作業を行う業者や自治体向けの「除染賠償責任保険」だ。

「請負業務中の賠償リスクを補償するだけでなく、除染作業中の賠償事故、例えば高圧放水で対象物を損壊してしまったケースも補償。自治体などが補助金をもたらして除染作業を行う場合は賠償事故に際しては、保険の加入が義務付けられていますから、二重には高まるでしょう。」

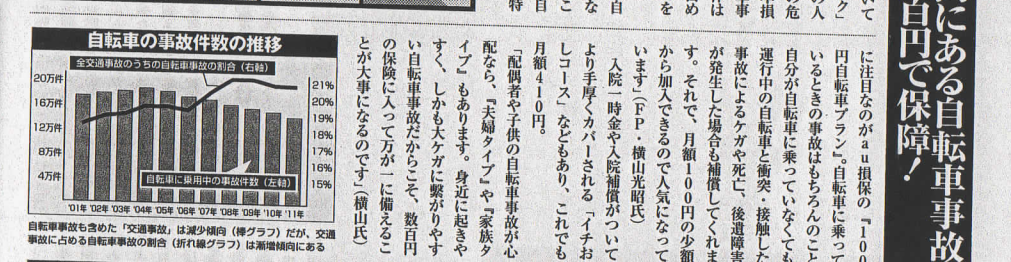


100円の「自転車保険」、格安の「地震補償保険」etc.  
プロだけが知っている  
【トクする保険】  
徹底研究

保険は人生で2番目に高い買い物といわれる。あれこれと保険に加入してはもったいないが、少額なのにカバー範囲が広いなど、実は本当におトクな保険がある。しかし、知っているのはごく一部のFPのみ。そんな、プロしか知らない新しいおトクな保険を大公開する!

**今** 年、ブレーキがついていないビストバイクが話題となり、その人気ぶりと同時に、自転車事故の危険性が社会問題となった。日本損害保険協会によると、自転車事故を含めた交通事故の件数自体は減少しているが、交通事故に占める自転車事故は5年連続で20%を超えて、増傾向にある。

「自転車事故のうち8割以上が自動車との事故で、大ケガや死亡などに繋がる危険があります。そこで、最近、各損害保険会社が「自転車保険」に力を入れていて、特



損害事故の範囲	100円自転車プラン	自転車搭乗中等のみ	イチおしコース
交通傷害	×	×	×
個人賠償責任	1000万円	1000万円	1億円
死亡・後遺障害	450万円	450万円	400万円
入院一時金	×	×	2万円
入院日額	×	×	6000円
本人タイプ	1070円/年払い (100円/月払い)	6850円/年払い (630円/月払い)	—
夫婦タイプ	—	4500円/年払い (410円/月払い)	—
家族タイプ	—	1万1880円/年払い (1070円/月払い)	—

